

陸軍第五七四號

指 示

陸軍第五七四號ニ基キ左ノ如ク指示ス

左記部隊ヲ第十軍司令官ノ指揮下ニ入ラシム

獨立工兵第六聯隊（一中隊欠）(T)

獨立工兵第十聯隊(T)

獨立工兵第十一聯隊（二中隊欠）(T)

第六砲台場司令部

第七砲台場司令部

第十三砲台場司令部

近衛師團後衛歩兵第六大隊（一中隊欠）

陸軍

0268

近衛師團第十二乃至第十五水上輸卒隊

第三師團第一乃至第四水上輸卒隊

第五師團第四水上輸卒隊

第六師團第二、第三總輸卒隊

昭和十二年十月二十日

0269

臨命第五八二號

指 示

臨命第百十九號ニ基キ左ノ如ク指示ス

一 第十軍司令官ハ第六師團、第百十四師團、國崎支隊其ノ他所要

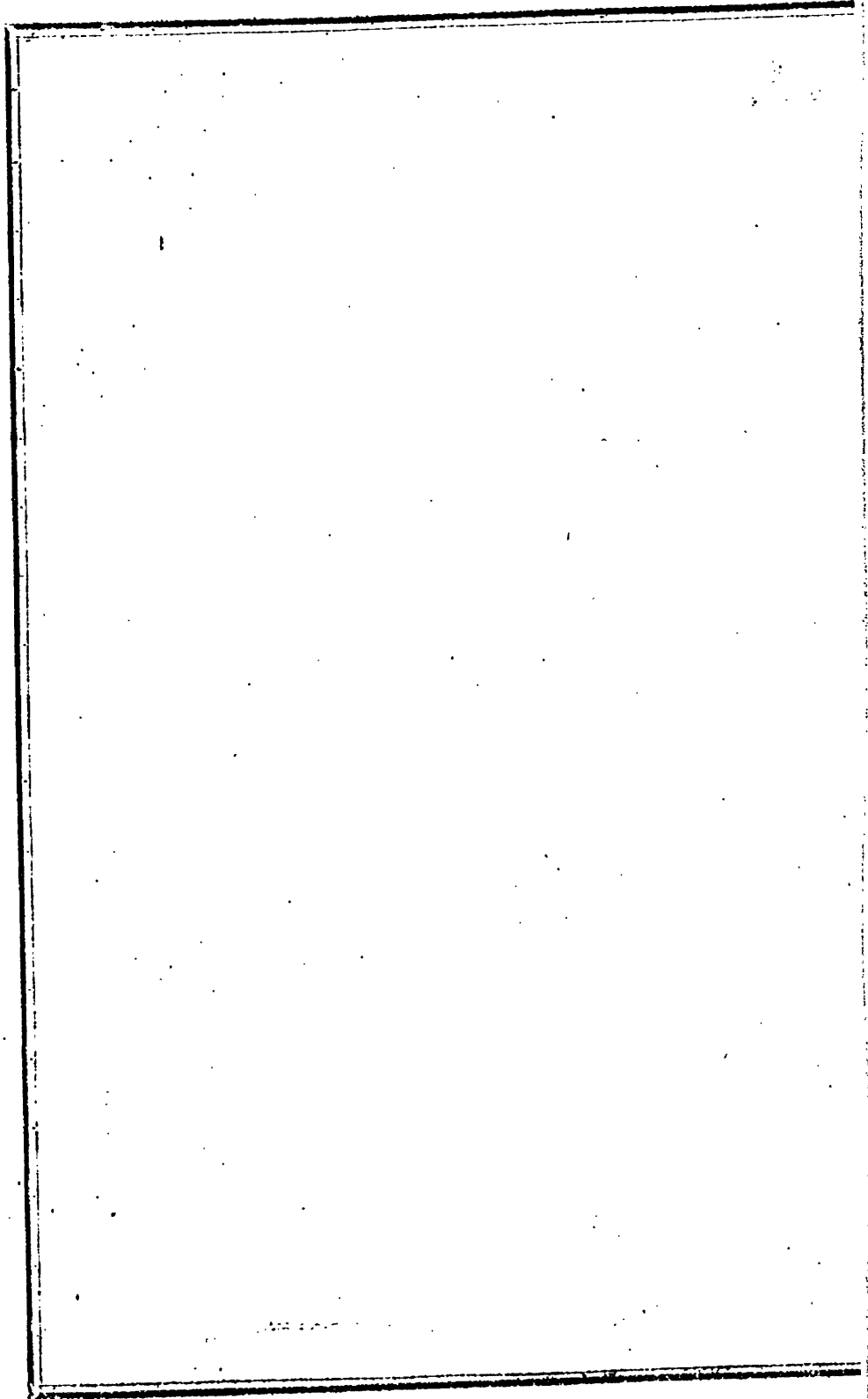
ノ部隊ニ對シ集合地ニ於テ特種訓練ヲ實施スヘシ

二 第一船舶輸送司令官ヲシテ右訓練ニ協力セシム

昭和十二年十月二十日

陸 軍

0270



0271

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

<http://www.jacar.go.jp>

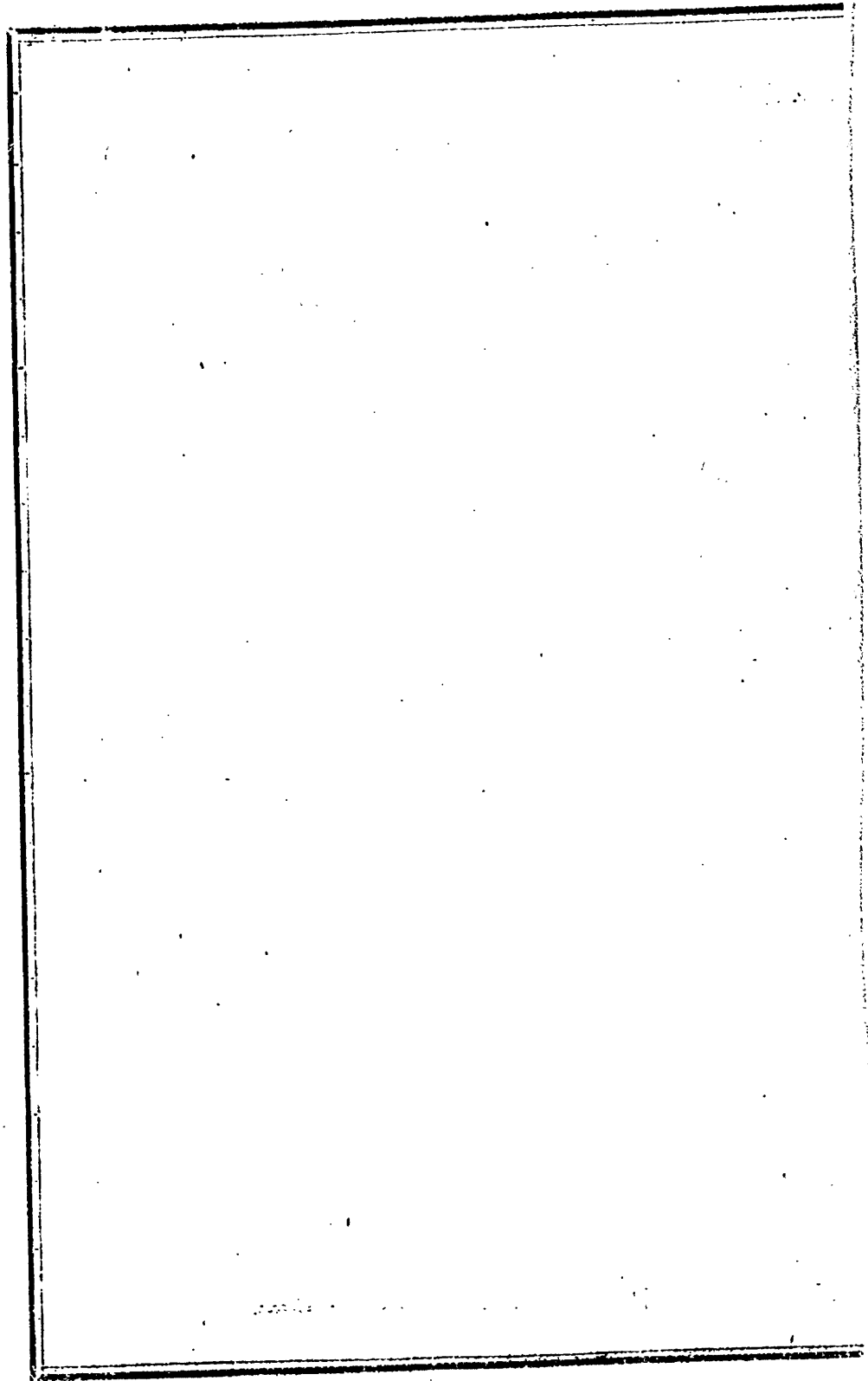
陸軍

中文部方面勤務規定令書ノ通定

昭和十二年十月 日

参謀總長 坂 本 武 吉

0272



0273

中支那方面軍勤務規定案

一本規定ハ中支那方面軍司令部ト上海派遣軍司令部並第十軍司令部トノ相互間ニ於ケル業務ノ關係ヲ定ムルモノトス

二本規定ニ於テ方面軍ト稱スルハ中支那方面軍ヲ指シ軍ト稱スル

ハ上海派遣軍及第十軍ヲ指スモノトス

三軍ハ左記ノ外獨立軍トシテ諸勤務令ニ準據スルモノトス

一 軍ノ作戰、兵站等ニ關スル諸計畫、意見具申並戰況ノ報告ハ

方面軍ニ報告スルト同時ニ中央ニ報告スルモノトス

二 人員ノ補充並作戰資材ノ補給ハ直接中央ニ請求スルト共ニ方

面軍ニ報告スルモノトス

三 軍ハ其ノ戰闘ニ直接關係アル宣傳謀略ハ之ヲ實施スルコトヲ

特但重要ナル事項ハ事前ニ方面軍ニ報告スルモノトス

四 軍ハ方面軍司令部ノ經理、衛生、宿營、給養、警戒等ニ關シ要
求アル場合ニハ之ニ應スルモノトス

五 方面軍ト中央トノ通信連絡ハ軍若ハ上海武官室ノ通信機關ヲ利
用スルモノトス

六 以上各項以外ノ方面軍各軍團ノ業務ノ關係ハ所要ニ應シ方面軍
之ヲ定ムルモノトス但重要ナル事項ニ關シテハ豫メ中央ニ申請
スルモノトス

陸軍

中支那方面軍司令官ノ指揮權發効ニ至ル順序

十月二十八日

一 第十六師團及之ニ伴フ部隊ノ轉用
及増加内示（次長通牒） 公平携行

二 「方面軍司令官臨時動員要領」 嚴封
「方面軍ノ編合任務」 「指示」 公平携行

十月二十九日

一 第十六師團ヲ上海派遣軍ニ増加ノ件上奏傳宣

二 方面軍司令官臨時動員要領上奏

電報ニテ公平携行ノ通りナル旨傳宣公平携行ノモノヲ開封動員開始

十月三十日

方面軍司令官兼上海派遣軍司令官ノ親補

0276

十月三十一日

方面軍勳員完結

十一月三日

方面軍司令官ノ任務ノ件上奏（傳宣ハセス）

十一月五日

丁集團開始

十一月七日頃

丁集團大體終り任務並指示ヲ電報ユナ公平携行ノ通りナル旨傳
宣

0277

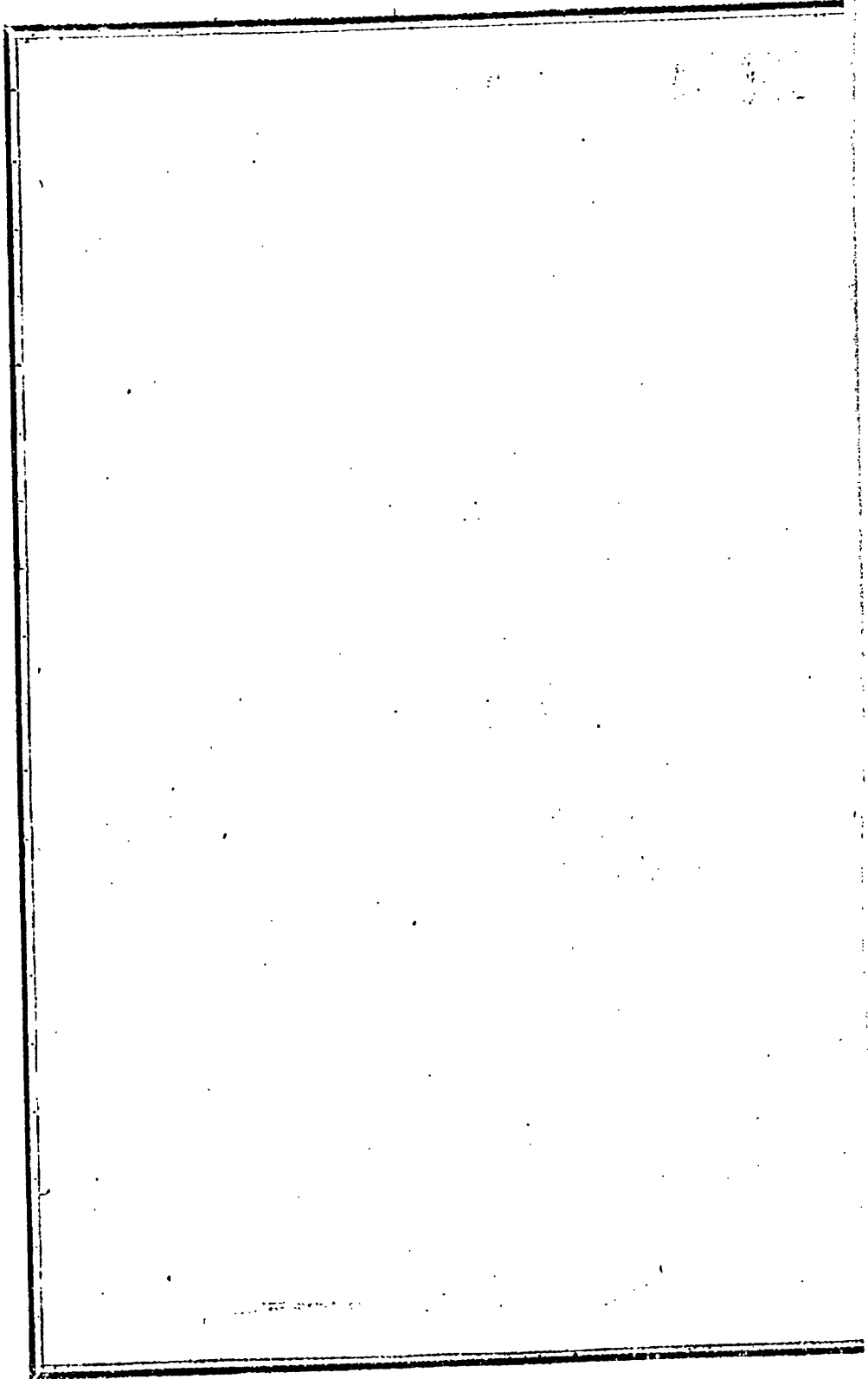
中支那方面軍ノ作戰ニ關スル陸海軍協定

昭和十二年十月二十七日

陸軍部
海軍部
陸軍部
海軍部

陸軍

0278



0279

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

<http://www.jacar.go.jp>

中支那方面軍ノ作戰ニ關スル海軍協定
支那方面艦隊

一 中支那方面軍司令官ト支那方面艦隊司令官トハ協同作戰ス
協同ノ基準ハ從來ノ中支那方面作戰ニ關スル海軍協定ニ據ルモ
ノトス

二 中支那方面軍（其ノ編成前ニ於テハ上海派遣軍）及支那方面艦
隊ハ更ニ白洲河口方面ニ上陸作戰ス

其ノ計畫ハ中支那方面軍司令官（方面軍編成前ニ於テハ上海派
遣軍司令官）及支那方面艦隊司令官ノ協議決定スル所ニ據ル
海軍ハ本作戦實施ノ爲左記兵力ヲ作戰部隊ニ増加ス

左記

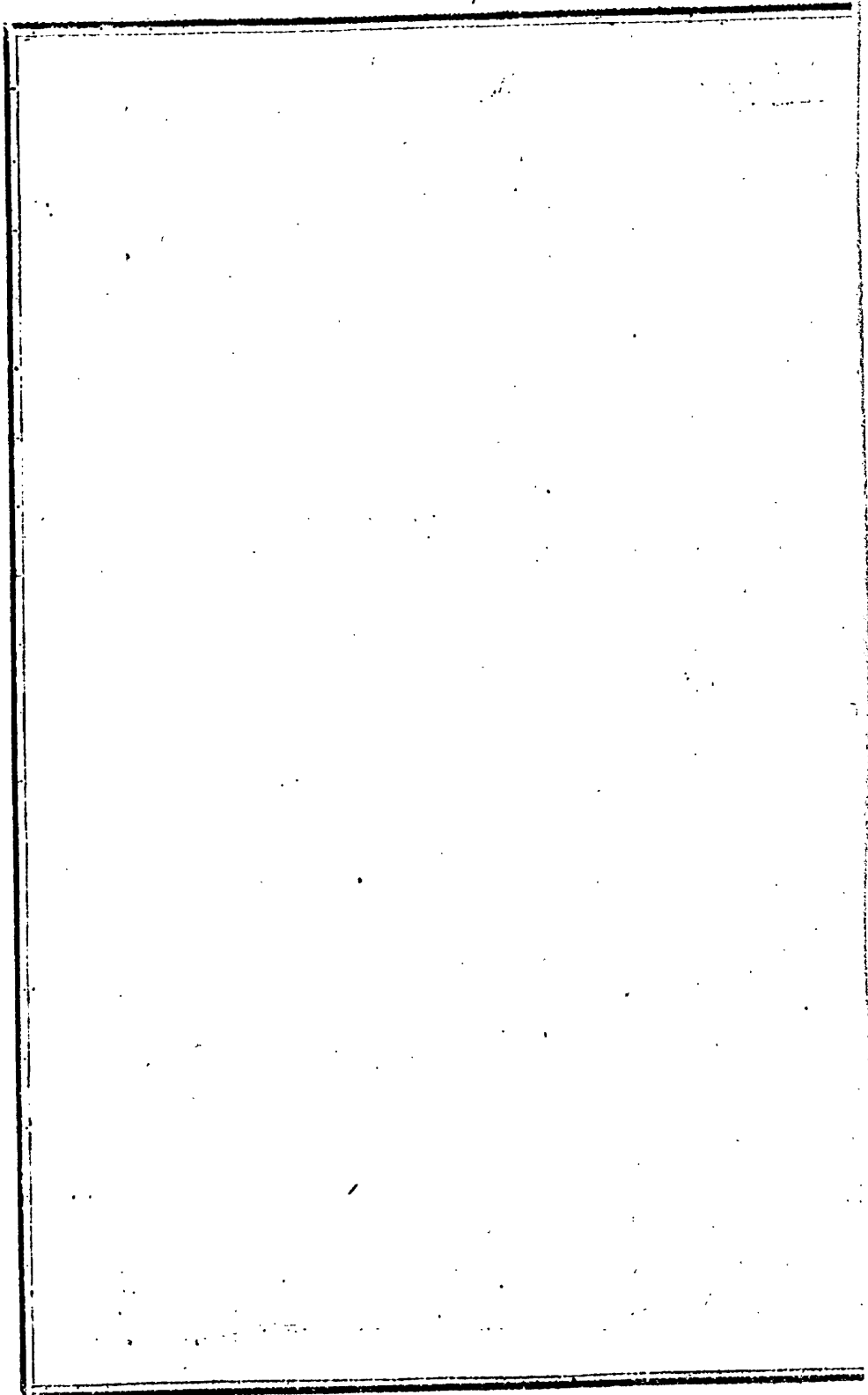
海軍第十六師團及之ニ伴フ部隊
海軍 球磨、大井、第十一水雷戰隊、第一砲艦隊衣笠丸等
二幕僚ノ交換

1 支那方面艦隊司令部ニ兼勤スヘキ中支那方面軍參謀 三名
2 中支那方面軍司令部ニ兼勤スヘキ支那方面艦隊參謀 一名

中
支
那
方
面
軍
ノ
作
戦
ニ
關
ス
ル
協
定
抜
萃

陸
軍

0282



0283

中支那方面軍ノ作戰ニ關スル協定拔萃
支那方面艦隊

一 中支那方面軍司令官ト支那方面艦隊司令官トハ協同作戰ス
協同ノ基準ハ左記ニ據ルモノトス

ノ昭和十二年八月十二日參謀本部ト軍令部トノ協定拔萃

2 杭州灣方面ノ作戰ニ關スル國海軍ノ協定拔萃

3 昭和十二年十月二十日國海軍航空協定中中支方面ノ作戰ニ關
スル事項(改定)

中支那方面軍(其ノ編成前ニ於テハ上海派遣軍)及支那方面艦
隊ハ更ニ白洲河口方面ニ上陸作戰ス其ノ計畫ハ中支那方面軍
司令官(方面軍編成前ニ於テハ上海派遣軍司令官)及支那方面艦

隊司令長官ノ協議決定スル所據ル

海軍ハ本作戦實施ノ爲左記兵力ヲ作戦部隊ニ増員ス

左記

陸軍 第十六師團及之ニ伴フ部隊

海軍 球磨、大井、第十一水雷戦隊、第一砲艦隊 衣笠丸等

二幕僚ノ交換

ノ支那方面艦隊司令艦ニ兼勤スヘキ中支那方面軍參謀 三名

2 中支那方面軍司令部ニ兼勤スヘキ支那方面艦隊參謀 一名

編命第五百八十號

指 示

編命第五百三十三號ニ基キ左ノ如ク指示ス

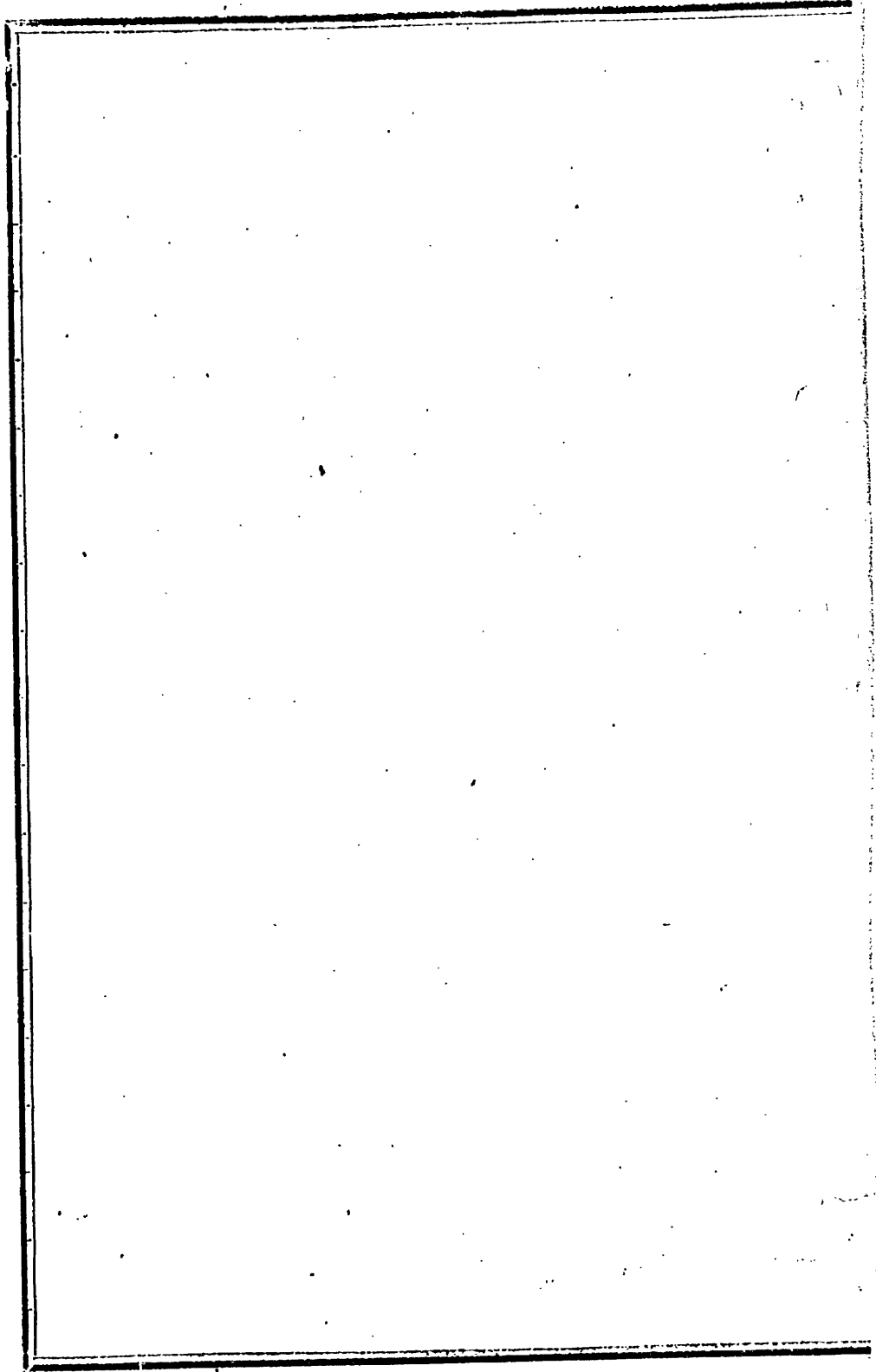
一 北支那方面軍司令官ハ成ルヘク其ノ兵力ヲ集結シ軍隊ノ整理
及戦力ノ恢復ニ努ムヘシ

二 北支那方面軍司令官ハ編命第五百五十九號ニ基ク兵力ノ外他
方面ヘノ轉用ヲ慎慮シ更ニ一師團ヲ平津地方ニ集結スヘシ

昭和十二年十月二十三日

陸 軍

0286



0287

陸軍第五百九十五號

指

示

陸軍第五百三十八號ニ基キ左ノ如ク指示ス

一 中支那方面軍ハ支那方面艦隊（第三、第四艦隊ヨリ成ル）ト

協同作戰スルモノトス

二 作戰上海軍トノ關係ハ別冊「中支方面作戰ニ關スル海軍協

定ノ沿革」ニ準據スハシ又其ノ航空ニ關シテハ上記外別冊「海

軍航空協定中支那方面作戰ニ關スル事項（改定）」ニ準據

スハシ

三 方面軍司令官ノ指揮ノ範圍及管掌スヘキ業務左ノ如シ

イ、全般の作戰指導

ロ、兵站業務ノ統制

ハ、宣傳隊略及一般傳報

一宣傳隊略及一般傳報ハ方面軍司令部附少將ヲシテ實施セシム
ヘシ

但報道ハ「報道部發表」ノ形式ニ依ル

隊略ニ關シテハ別ニ指示スル所ニ據ル

▲瓦斯筒催淚筒ノ使用ニ關シテハ通テ示ス

昭和十二年十一月七日

陸軍第六百號

續

示

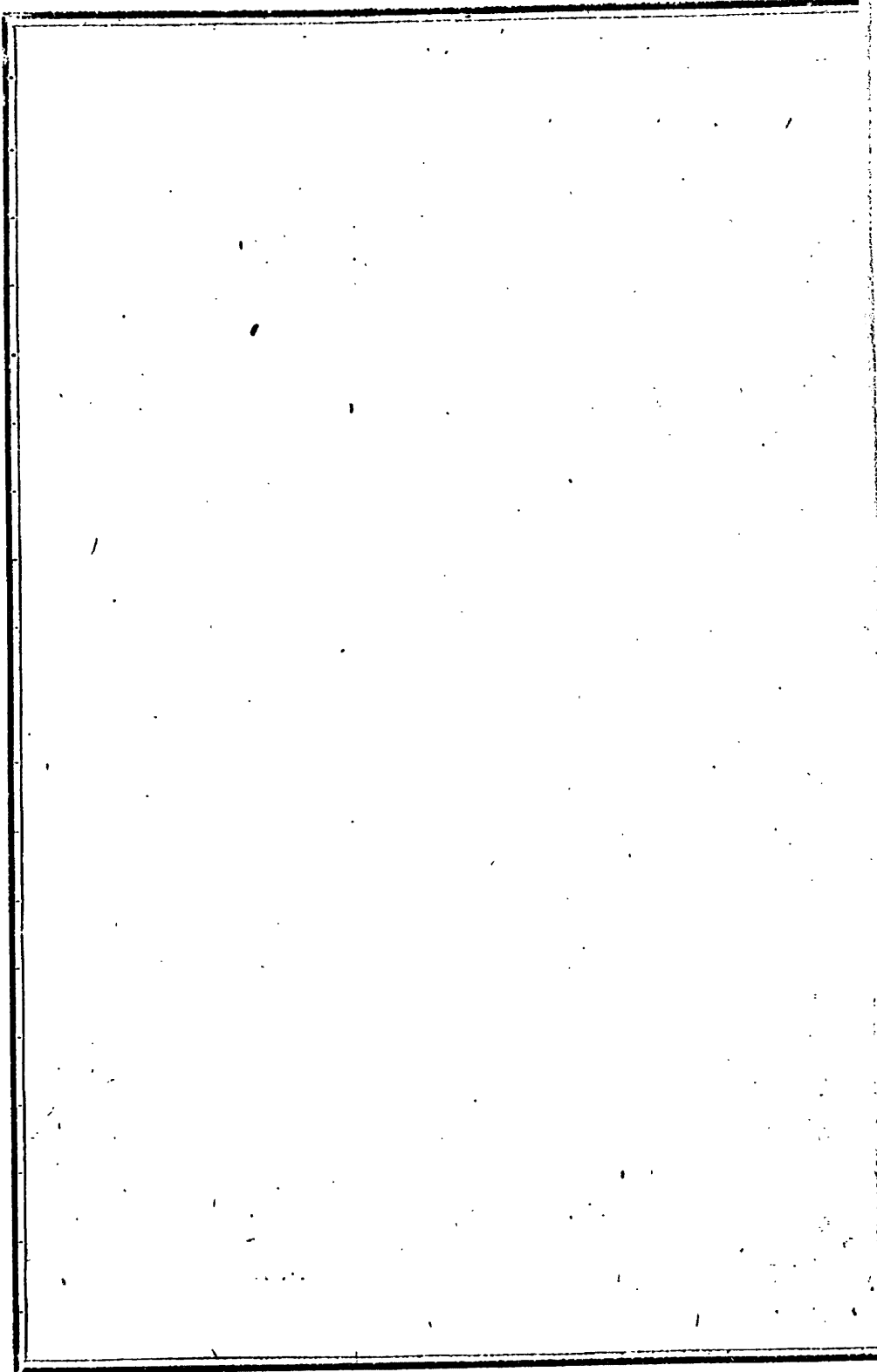
陸軍第六百三十八號ニ基キ左ノ如ク指示ス

中支那方面軍ノ作戰地域ハ概キ蘇州嘉興ヲ連スル線以東トス

昭和十二年十一月七日

陸
軍

0290



0291

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

<http://www.jacar.go.jp>

陸命第六百一號

指 示

陸命第七十七號ニ基キ左ノ如ク指示ス

一十一月八日左記部隊ヲ中支那方面軍司令官ノ指揮ニ入ラシム

(1) 第一船舶輸送司令官指揮下部隊ヨリ

獨立工兵第十一聯隊ノ一中隊

渡泊場司令部 一

(大發動艇一五、小發動艇二五共)

(2) 第十軍司令官指揮下部隊ヨリ

獨立工兵第十一聯隊 (二ヶ中隊欠)

(機甲艇四、高速艇(甲)二、高速艇(乙)六、大發動艇一五、小

渡船艇二五、其ノ他所要ノ材料共)

ニ中支那方面軍司令官ハ所要ニ應シ在上海附近船舶機關ヲ區處ス
ルコトヲ得

昭和十二年十一月七日

0293

陸軍第六〇六號

指

示

陸軍第七十七號ニ基キ左ノ如ク指示ス

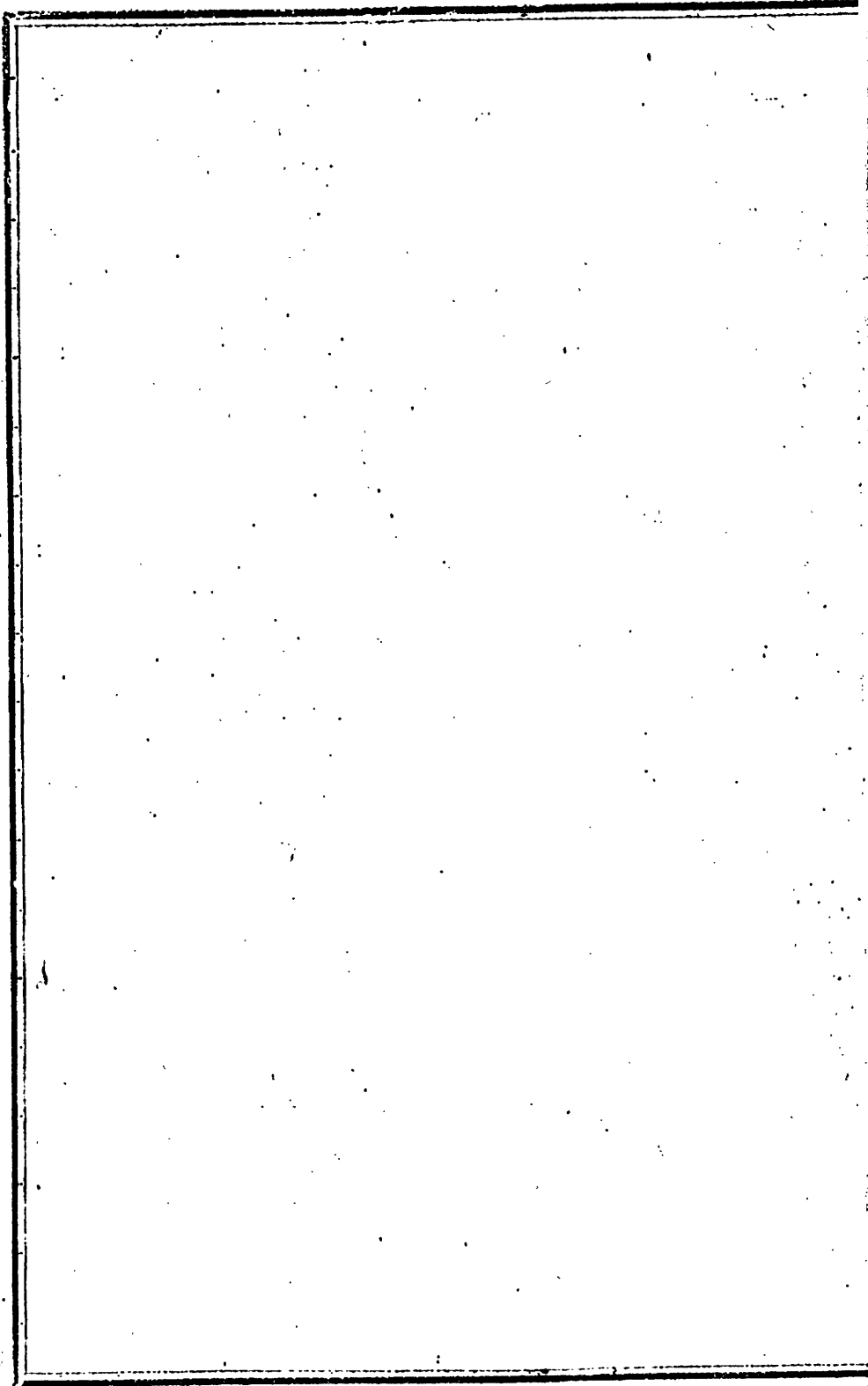
第一船船輸送司令官ノ一時編合セル上、備作戦援助機關ヲ中支那方面司令官ノ指揮下ニ入ラシム

昭和十二年十一月十日

陸

軍

0294



0295

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

<http://www.jacar.go.jp>

編命第六百七號

指

示

編命第七十七號ニ基キ左ノ如ク指示ス

左記部隊ヲ第十軍司令官ノ指揮下ヨリ除キ第一船舶輸送司令官ノ指揮下ニ復歸セシム

獨立工兵第六聯隊（一中隊欠） (T)

獨立工兵第十聯隊 (T)

近衛師團後備歩兵第六大隊（一中隊欠）

第六砲台揚南令部

第七砲台揚南令部

第十三砲台揚南令部

近衛師團 第十二、第十三、第十四、第十五 水上輸卒隊

第三師團 第一、第二、第三、第四 水上輸卒隊

第五師團 第四 水上輸卒隊

第六師團 第二、第三 陸築輸卒隊

昭和十二年十一月十二日

0297

總命第六百八號

指

示

陸軍部第九十四號ニ基キ左ノ如ク指示ス

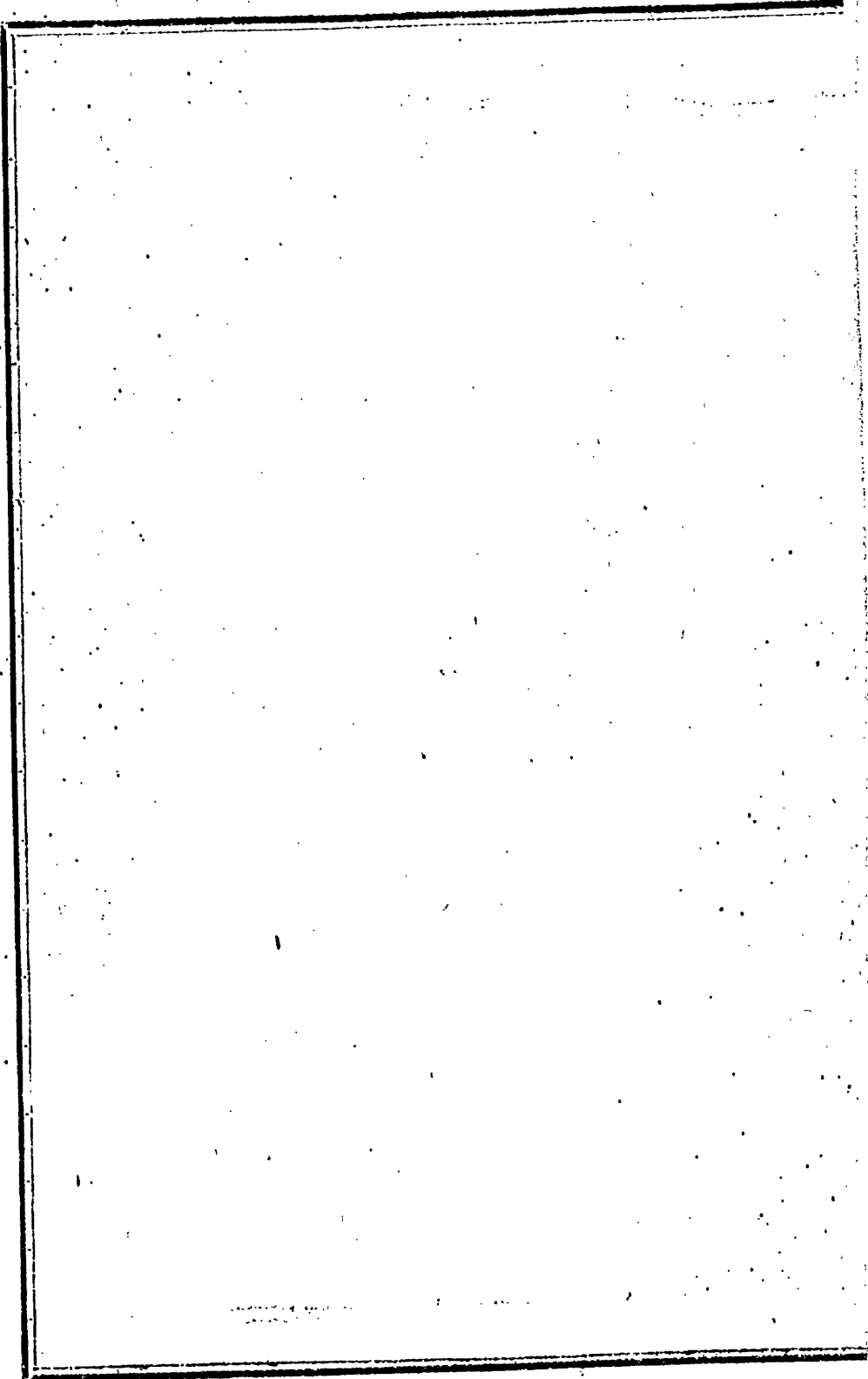
獨立飛行第十四中隊(四)ノ教育訓練ニ關シテハ留守航空兵團長之

ヲ處スルコトヲ得

昭和十二年十一月十三日

陸軍

0298.



0299

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

<http://www.jacar.go.jp>